苫小牧市共同研究支援補助金交付申請書

年　　月　　日

　苫小牧市長　　　様

申請者　所在地　　苫小牧市○○町〇-〇

商号又は名称　　○○株式会社

代表者氏名（役職・氏名）　　代表取締役　　〇〇　　〇〇

（法人又は団体の場合は、法人名又は団体名及び代表者名）

　次のとおり苫小牧市共同研究支援事業費補助金の交付を申請します。

１　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名又は名称及び代表者氏名 | ○○株式会社　代表取締役　　〇〇　　〇〇 |
| 住所又は所在地 | 〒苫小牧市○○町〇-〇 |
| 連絡先 | 担当者の職、氏名 | 技術者　　〇〇　　〇〇 |
| 電子メール | 〇〇〇〇〇@〇〇〇〇 |
| ホームページURL | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇.ne.jp |
| 電話 | 〇〇-〇〇〇〇 |

２　産学共同研究の概要

|  |
| --- |
| (1) 共同研究の研究者 |
| 【部署名】○○株式会社　○○課 | 【担当研究者の職・氏名】技術者　　〇〇　　〇〇 |
| (2) 共同研究の相手方 |
| 【所属機関名】〇〇学校 | 【担当研究者の職・氏名】〇〇科　助教　〇〇　〇〇 |
| (3) 共同研究の名称 |
| 〇〇〇〇〇〇〇〇の研究 |
| (4) 研究の目的 |
| ・現状・課題・研究内容等　について記載ください。 |
| (5) 研究の予定実施期間 |
| 　　　　　　〇〇〇〇〇〇から　〇年　　〇月　〇日まで |
| (6) 研究の特色（新規性、独創性、地域波及性、生産性の向上、高付加価値化など） |
| ・新規性、独創性（新たな手法や材料を用いる等）・地域波及性（地域企業や地域経済にどのような波及効果があるか等）・生産性の向上（業務過程の工数が減少する等）・高付加価値化（研究結果の技術を取入れた製品に付加価値がつく等）等を記載してください。 |
| (7) 研究計画・方法（具体的な内容） |
| ・研究実施スケジュール・どのような手法で研究を行うか・研究に携わる外部協力機関はどのような役割か　等を記載してください。 |
| (8) 期待できる効果と研究後の展開 |
| ・期待できる効果（作業工程の工数が削減され、生産性の向上が図れる自社の課題が解決され、費用の削減につながる　等）・研究後の展開（市場の新たな新規開拓に繋がり、業績が上がる　等）等を記載してください。 |

|  |
| --- |
| (9) 共同研究に要する経費 |
| １収入（他団体から補助金等がある場合は、団体名を明記すること。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目 | 内　訳 | 金　額 |
| 自己資金 | 自己資金 | 600,000円 |
| 補助金 | 苫小牧市共同研究支援補助金 | 500,000円 |
|  | 円 |
| 融資 |  | 円 |
| 合　計 |  | 1,100,000円 |

２支出（内訳を明記すること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目 | 内　訳 | 金　額（税抜） |
| 研究機関負担 | 補助対象者負担 |
| 原材料・副材料費 | 〇〇試作材料購入 | 円 | 300,000円 |
|  | 円 | 円 |
| 治具・工具費 | ○○試作工具購入 | 円 | 100,000円 |
|  | 円 | 円 |
| 使用料 |  | 円 | 円 |
|  | 円 | 円 |
| 消耗品費（補助額の15％まで） | ○○購入 | 円 | 75,000円 |
|  | 円 | 円 |
| 委託費（委託研究費） | 委託費の内訳を詳細に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ○○学校共同研究費 | 475,000円 |
|  | 円 |
|  | 円 |

 |
| 委託費　計 | 円 | 円 |
| 旅費（補助額の10％まで） | 〇〇視察 | 円 | 50,000円 |
|  | 円 | 円 |
| 小　計 |  | 円 | 1,000,000円 |
| 消費税（補助対象外） |  | 円 | 100,000円 |
| 合　計 |  | 円 | 円 |
| 1,100,000円 |

 |

　備　考

＊１　本社が市外に所在する場合は、市内事業所の名称及び住所も併記すること。

＊２　法人以外の申請の場合は、所在地が苫小牧市に存することを証明する資料を添付すること。

＊３　各項目は必要に応じて別紙とすることができる。

＊４　全体の研究期間が複数年にまたがり、その一部の研究を申請する場合は、上記のほかに、全体の研究内容（事業費を含む。）を別添すること。

＊５　必要に応じて、会社概要書や研究内容等を添付すること。

＊６　原材料・副材料費、治具・工具費、使用料、委託費の項目には、見積書を提出すること。

＊７　共同研究の内容がわかるように写真や図を添付し、報告すること。